

# 絵本ワールドで見つけてね 親子で読みたいおすすめ絵本



～1歳



## だっこでんしゃ

「きましたよ きましたよ だっこでんしゃがきましたよー」  
子どもと思わず、ぎゅっとしたくなる絵本。繰り返しのリズムが心地よく、乳幼児にも馴染みやすいシンプルなストーリー。寝かしつけにもおすすめ。



～2歳

## コロちゃんはどこ？

世界中の子どもたちの人気もの、おちゃめでかわいいコイヌのコロちゃん。ごはんなのにコロちゃんがない。ママが探しにゆきます。ドアのうしろかな？ピアノの中かな？それとも…？アツとおどろく楽しいしつけ絵本！



## クリスマス いないないばあ！

乳児、幼児向けのクリスマスしかけ絵本です。しかけ部分が柔らかいフェルトでできているので、あかちゃんでも安心して遊ぶことができます。可愛い絵柄と驚きのギミックで、何度も楽しめる一冊です。



## このいろなあに

おぼけてなにいる!? 一あかちゃんは、澄んだ瞳で身のまわりのさまざまな色をみています。ページいっぱいに広がる色を、おかあさんと一緒にあそびながら覚えましょう。手作りの味わいのあたたかなはりえ絵本。



～3歳

## おもち！

きょうは楽しいおもちつき。べったん、べったん、べたべったん。ついたおもちがうさぎになっちゃった！もちつきの楽しさを色彩豊かな絵と、軽快な擬音を駆使したリズムカルな文で表現。読み聞かせにもピッタリ！



～4歳

## パンしろくま

あるあさ、ぼくはおもったんだ。「だいすきなパンのなかにはいつてみたら、どんなかんじかな？」  
そうぞうしただけで、よだれがでちゃう。想像力をかきたてるユーモア絵本「しろくま」シリーズ最新刊！



## メリークリスマス、ペネロペ！

大人気ペネロペのしかけ絵本です。子ども心をくすぐる大胆なしかけが満載で、クリスマスの準備やパーティーをペネロペと一緒に楽しむことができます。クリスマスプレゼントにぴったりの遊べる作品です。



## 6600万年前……

### ぼくは恐竜だったのかもしれない

「とうさん、ぼくのおおきくなったら、とうさんみたいになりたい」  
恐竜が大好きな子どもたちが一番知りたい「絶滅」をテーマに親子の愛を伝える珠玉の絵本。たくさんの恐竜が登場します！



～5歳

## じごくバス

主人公てっちゃんは、バス停でおもちゃを拾います。でも、欲しかったおもちゃなので、こっそり持って、バスに乗り込みます。ところがバスは、いつもと雰囲気違って……。



～6歳

## だいじょうぶかないちねんせい

2022年新刊です。新入学を迎えられるワクワクドキの子どもさんに寄り添う、おすすめの一冊です。



## もったいないばあさん

愛と思いやりが詰まったことば「もったいない」を楽しく教えてくれるベストセラー絵本。多くの子どもたちに「もったいない」の精神を伝える続けた、心の健全な育成に最適な1冊です！



## 犬闘士イヌタウロス

手に汗を流す冒険活劇・漫画絵本。両親と再会するため“犬闘士大会”に出場することを決めた少年パグオス。その前には過酷な修行がー。友情・努力、そして勝利を描いた、ドキドキ・ワクワクがとまらない一冊です。



就学児

## しあわせになあれ

名前にこめられた「幸せになって欲しい」という願いを歌う弓削田健介作詞・作曲の小学生合唱曲「しあわせになあれ」の絵本化。命の大事さや、すべての命が誰かの大切な祈りの対象であることを伝えます。



## 神社のえほん

神社での正しい参拝のしかた、知っていますか？狛犬の「狛」とは？どうして、参道の真ん中を通ってはいけないの？など意外と知られていない神社のあれこれを、味わい深い絵でわかりやすく紹介します。作者は徳島県在住！



大人にも

## 黄金の村のゆず物語

1960年—徳島県木頭村(現・那賀町木頭地区)が舞台の作品。ももくり3年かき8年、ゆずの大ばか18年ともいわれるゆずが木頭村の特産品になるまでの人々の努力をいきいきと描いたノンフィクション。

